friendship force
AICHI

Newsletter

No.106

2015 年 第 27 回日本大会と中部ブロック会議 岐阜で開催

[第 27 回日本大会と中部ブロック会議 報告] 会長 土居 陽子

2015 年 9 月 26 日（土）午後 1 時から長良川鵜飼いミュージアム 四阿（あずまや）において中部ブロック会議が行われました。全参加者 76 名のうち愛知クラブから新入会員を含め 18 名の参加者がありました。新入会員の方々にブロック会議での話し合いに参加していただけたことは、いろいろ問題点があるにせよ FF を知っていただくいい機会になったのではないかと思います。ブロックそれぞれのクラブが抱えている問題点を浮き彫りにすることによって今後より良い交換が持てることを願っています。

翌日 10 時から代表者会議においてブロック会議で話し合われたことがそれぞれの地区ごとに発表されました。午後の全体会議においては主に本部が抱えている金銭問題が話された。

新入会員の方々にとって他クラブの方々とお話をされていろいろ新しい発見もあったかと思います。

今後も機会があれば会員の方々がブッロク会議、日本大会に参加されることを願っています。きっと新しい世界、出会いがあることを確信しております。

[中部ブロック会議と日本大会] 加藤 八郎

過去 38 年間にわたり素晴らしい業績を残してきた FF が、今後の将来に向けて、まさに転機に立っております。そんな中 9 月 26 日に中部ブロック会議、翌 27 日に第 27 回 FF 日本大会が岐阜で開かれました。**FFI から PM の Maryam Jordan さんと東京の PM 金元勅子さん**を迎え、中部ブロック会議に 7 クラブから 76 名（うち FF 愛知 18 名）、日本大会に全国 23 クラブから 220 名（うち FF 愛知 21 名）が参加する盛大な催しとなりました。

交換アンバサダー数の減少とクラブ交換数の激減に財政不安を懸念する理事会が、**Fill-the-Seat Policy を導入し、E-membership Policy 等を含む FF を持続発展させるための新しい戦略**を打ち出しました。これらの問題点について率直で真摯な討論がなされました。改めて FF の将来を思う日本クラブ会員の温かい心情を感じ取ることができました。

なお、愛知クラブをますます元気にした FF 愛知事務局の日頃の努力は高く評価されました。

[触れ合えた日本大会]　　有賀 清美

遠方の県の方と出会い、語り、美しい岐阜の自然と文化に触れた有意義な二日間でした。私はこの会で高齢化によるメンバー減が共通課題である事、本部のアメリカから予算が赤字である事などを知りました。そんな中でも異国の人とのつながりの素晴らしさに魅了されている人々の集まりだと感じました。この会ではまず岐阜の方の温かく活力のある姿が印象的でした。そして全国の FF の方と語り。外国の方を招いたときの楽しい話にあっといつの間にか時が過ぎました。埼玉、九州の方など、温かい人ばかりで、すぐに話が弾みました。私も 3 月に一泊ブラジルの方を招き、意外にもふとんや、近辺の寺を気に入ってもらえたことを話しました。前日の夜には関市の鵜飼見物をしました。暗闇の中に炎により鵜と鵜匠が幻想的に浮かび上がる美しさに感動しました。伝統文化である事も初めて知りました。また、大会当日の朝、四人で岐阜城に登り、とても美しい眼下の町を信長気分で見下ろしました。日本三大大仏の一つも見て楽しみました。私は人の温かさと岐阜の美しさに満たされました。

[日本大会で新潟クラブと愛知クラブの国内交換プログラムが成立]

期　　日：5 月 11 日～13 日
参加人数：15 名

昨年の日本大会で始められた新潟クラブ会長と愛知クラブ会長とのクラブ交換の話が今回岐阜日本大会の会場で再び盛り上がった。
2016 年にまず愛知クラブが新潟クラブを訪問し、2017 年に新潟クラブの会員を愛知で迎え入れるというプログラムが決まりました。
楽しいクラブ交換が期待されます。

伊藤文吉氏とジミーカーターさん

新潟クラブのご紹介[FFJ の HP 参照]
・伊藤文吉さんの北方文化博物館で有名である
・1982 年　クラブ設立
・1992 年　世界大会が行われる
・1998 年　アジア大会・日本大会開催
この大会には愛知クラブからも数名が参加、素晴らしい豪農の館で行われた催しものに感動した記憶のある人たちもいることでしょう。

クラブ内活動

≪親睦バス旅行≫　担当　稲葉 千賀子　参加者 26 名

日　時：11 月 11（水）・12 日（木）
場　所：滋賀方面：名古屋→八幡山→下山後ランチ→石畳→水郷巡り→休暇村近江→寿長生の郷→石山寺→名古屋

≪男 3 人、懐かしい渡航の思い出話を楽しんだ忘年会≫　山田 晴久

FF 愛知の親睦を深める行事の一つとして、忘年会を兼ねての一泊のバス旅行が行われた。
参加者は男性 7 名女性 19 名と圧倒的に女性が多い忘年会でした。加藤俊雄さん、安藤龍藏さんと私の 3 人がバスの後部席で渡航した時の懐かしい話に花が咲きました。中でもコスタリカへステイした時の思い出では、私と加藤夫婦は皆さんについて行けず、休息しながら見学したことや、ホスト先の家族の様子とか、話題が次から次へとつきませんでした。たぶんもう渡航することのない私には楽しい思い出話でした。宿泊先は琵琶湖国民休暇村で静かな所で早速湯につかり旅の疲れを取りゆっくりくつろげました。夜の宴会も国民休暇村ですので 8 時までと制限され忘年会としては少し寂しい雰囲気でしたがとても楽しい時間でした。私も少しアクシデントが有りましたが、全員けがもなく無事帰ることが出来たことが何よりでした。幹事さんご苦労様でした。

≪親睦会で友人が出来た≫　竹内 珠美

11 月 11、12 日滋賀県への忘年会に参加させていただきました。八幡山ロープウェイでの紅葉狩りや水郷巡りなどとても楽しい旅でした。その中でも良かったことはホストの経験をされ英語も堪能な西村さんと親しくさせていただいたことです。後日訪問もさせていただきとても有意義な時間を過ごしました。お家はとても美しくされていてお客様を迎えるにあたり少しでも近づけるよう参考にさせていただきます。**こんな素晴らしい出会いのある FF の会の行事にこれからも参加したいと思いました。**

≪英会話クラス≫　加藤 紀子

講師：Ernest　Blay

オランダ語で育ち英語を自分自身も一生懸命勉強してこられたこともありとても楽しいレッスンで時間を忘れるほどでした。お忙しい中 5 回のレッスンをしていただきました。
加藤八郎さんはご自身素晴らしい英語を話されるにも関わらず全回出席でした。
4/18，6/20，8/15，11/21，12/19 計 5 回のレッスン

FF 愛知 2016 年 の渡航 と 受入 交換

≪受入 ニュージーランド Wellington Club≫ ED 小倉 小枝子・AED 西村 貴美子

ウエリントン クラブ受入 ED 小倉小枝子

FF に加入してまもなく 2009 年春、NZのホームステーに参加しました。ワイカト、マナワツの 2 週間。高齢ではあるけど、元気な人たちが我々を歓迎してくださったことを記憶しています。その時、1 泊バスの旅で出かけたのがウエリントンでした。NZの首都であるウェリントンの市街を小高い山の上から眺めたり、ロード・オブ・リングのモニュメントを何回も見たことが思いだされます。今回ウエリントン クラブから15名の会員がおみえになります。初めてのEDでまごついておりますが、皆さんの協力で受け入れを成功させたいと思います。
よろしくお願いいたします。

アンバサダーの皆さん！

Brian and Judith

Rhys and Joy

Heather and Jim

Joy

Bob and Sue

Judith

Jaye

David and Kate

Midge and Henk

ホストの皆さん：

小倉(瑞浪) 大矢(名古屋)・細川(半田)
加藤(半田) 武藤(名古屋) 塩谷(名古屋)
宮本(名古屋) 竹内(半田) 重森(知多)

≪交換スケジュール≫

3 月 31 日(木) アンバサダー名古屋到着
4 月 1 日(金) 企業見学 (担当：橋本)
4 月 2 日(土) 市内見物 (担当：白木)
4 月 3 日(日) フリー
4 月 4 日(月) バスツアー高山(担当：加藤)
4 月 5 日(火) フェアウエル パーティー
会場 ウエスティンナゴヤ (担当：沢野井)

≪渡航 アメリカ Detroit Club・ Western Michigan Club≫ ED 稲葉 千賀子・AED 加藤 紀子

期日：6 月 1 日～6 月 15 日
≪プログラム≫
6 月 1 日デトロイト着
Detroit Club でホームステイ 交換
6 月 7 日カラマズ着
Western Michigan Club でホームステイ 交換
6 月 14 日 シカゴ発・デトロイト経由で帰国

アンバサダー20 名：
稲葉・加藤紀・加藤孝・蟹江・新海・安藤・竹内
細川夫妻・山口夫妻・宮本夫妻・森井夫妻
仲村・須田・佐藤・橋本・川合

第 1 回ワークショップ
12 月 19 日

2016 年 FF 日本 の クラブ 受入・渡航

≪受入≫

日程	受入クラブ	担当クラブ
3 月	Riga, Latvia	三重 愛媛
3 月	Wellington, New Zealand	東京 愛知
4 月	Albany and Bundaberg, Australia	郡山
5 月	Metro Vancouver, Canada	鳥取 三重
5 月	Tamworth and Hobart, Australia	福岡
5 月	Nelson and Horowhenua, New Zealand	山口
5 月	North Moreton and Cairns, Australia	大阪 札幌
6 月	Hannover, Germany	西東京 東京
6 月	Noumea, New Caledonia	京都福知山 埼玉
6 月	Denizli, Turkey	奈良
9 月	Lima, Peru	岐阜 愛媛
9 月	Central Israel, Israel	東京 大分
10 月	Coatepec, Mexico	愛知 太田群馬
11 月	Ottawa, Canada	熊本
11 月	Denver, USA	宮城 静岡
11 月	Niagara, Canada	大分
11 月	Western North Carolina, USA	広島 長崎

≪渡航≫

日程	渡航先	担当クラブ
3 月	Taichung, Taiwan	埼玉
4 月	Tweed Valley, Australia Auckland-NS, NZ	大分
4 月	Northeast Ohio, USA	山形
4 月	Berlin, Germany	岐阜
4 月	Noord, Netherlands	長崎
5 月	Limburg, Belgium	広島
6 月	Greater Detroit and Western Michigan, USA	愛知
6 月	Tallinn, Estonia ＋ Riga,Latvia	愛媛
6 月	Haliburton Highlands, Canada	静岡
6 月	Winnipeg, Canada	東京
7 月	Cottbus, Germany	郡山
8 月	Manitoba, Canada	大阪
9 月	Brandon and Area, Canada	山口
9 月	Greater Binghamton, USA	京都福知山
9 月	Szekesfehervar, Hungary	福岡
9 月	Sydney, Australia	宮城
10 月	San Francisco, USA	札幌
10 月	Karsiyaka Bay, Turkey	奈良
11 月	Hsinchu, Taiwan	太田群馬
11 月	Kempsey, Australia	新潟
11 月	Nashik Riverside, India	鳥取
11 月	Comitan, Mexico	三重
11 月	Malang, Indonesia	東京
11 月	Bangkok, Thailand	西東京

ポーランドのクリスマス

リチャード・S

ポーランドのごく普通の家庭に生まれ育った私にとってクリスマスは人々の心の中に**愛と平和**が改めて生まれてくる時です。クリスマスのクッキーを焼いたり、部屋の中には大きなクリスマスツリーが飾られますが最も聖なる意味を強調しているのは樅の木で作られたリース(輪)です。世界中の文化の中で(輪)は「**終わりのない形**」としてとらえられ、それは「**愛**」「**守り**」または「**命**」のシンボルとして使われています。特にクリスマスのリースは緑と赤の色を帯びて、家庭に**新しい希望と祝福**をもたらす意味を示します。クリスマスディナーのテーブルには一つ余分の椅子が用意されています。それは旅人を温かく迎え入れ食事を分かち合うためと考えられているポーランドの伝統的習慣です。

(1999 年ポーランドのワルシャワクラブ受入のワークショップの時の講師)

報　告　と　お　知　ら　せ

≪2016 年度　総会のお知らせ≫

期日　　1 月 23 日(土)　　11:00～15:00
場所　　あいち国際プラザ　交流室
内容　　11:00 ～12:00　総会
　　12:00 ～13:15　昼食と懇親
　　13:30 ～15:00　講演　「最近の世界情勢について」
　　講師 岡崎　哲　読売新聞　中部支社　記者
詳細は後日ハガキにてご案内いたします。皆様のご出席をお待ちいたします。

≪2016 年度交換プログラム≫

≪渡航≫　　1．アメリカ　　Detroit and Western Michigan　6 月 1 日～6 月 15 日
≪受入≫　　1．ニュージーランド Wellington 3 月 31 日～4 月 6 日
　　1．メキシコ

［ ちょっとおしゃれにクリスマス料理 ］　参加者:14 名

講師:細川 加代子

メニュー
・牛タンの赤ワイン煮
・野菜と魚介のグラタン
・せいごの塩釜焼
　カリフラワーソース添

家族の笑顔を守る手作り料理を。

いつの時代においても、安全・安心・健康は、私たちの食生活に求められるテーマです。大切な家族を守るためには、できる限り生産者の顔が見える食材を選びたいもの。そのためにはもっと地産地消に目を向けることと、旬の食材を使う手作り料理の良さを知っていただけたらと思いますね。

料理研究家／細川加代子

12 月 5 日　お料理教室に参加しました　服部 晶子

細川先生のお料理教室“グランメール”は素敵な雰囲気のキッチン スタジオでした。
メニューは“牛タンの赤ワイン煮込み”“野菜と魚貝のグラタン”他に“せいごの塩釜焼カリフラワーソース添え”その上デザートにリンゴのワイン煮、お汁粉までと盛り沢山。それぞれのお料理のコツを折々にお教えて頂きながら手順よく結構な器と共に豪華なランチを楽しみました。とても美味しかった牛タンの煮込みはこれからの季節に最適、早速試して見るつもりです。色々と準備にお世話をお掛けした事と思いますが 14 名の皆様と和気あいあい楽しいお教室でした。有り難うございました。

新入会員ご紹介

豊留　涼子さん　名古屋市東区在住
　　紹介者　沢野井さん
どうぞよろしく^o^

編集後記：　2010 年 No.83 から 2015 年 No.106 まで FF 愛知のニューズレター編集・作成を 6 年間続けてまいりましたが今回が最後になりました。皆様のご協力有難うございました。引き続き新しいニューズレターのご愛読よろしくお願いいたします。　　鷹野 晴子

編集・発行：FF 愛知　　会　長：土居　陽子　ddyokodd0607@xj.commufa.jp
〒458-0015 名古屋市緑区篠の風 2-401
事務局：加藤　紀子　puppy-nk@cac-net.ne.jp
〒475-0833 半田市花園町 6-27-19
ニューズレター 編集・作成　：鷹野　晴子　htkn@ma.medias.ne.jp
ホームページ　　担当　：冨岡　達也　「ff-aichi.jp」